

ここが聞きたい!!

7名が登壇

これからの周防大島の医療は！

新山 玄雄 議員

問 東和病院から消化器内科医が引きあげられ大島病院に新しい消化器内科医が派遣される理由と、対策は？

答 (公営企業局) チーム医療を考える山口大学の考えである。東和病院には、大島病院から最初は週一回、慣れてきたら二回の応援診療を考えており、東和病院への医師の招聘は引き続き鋭意努力する。

問 町立三病院を堅持し、町民の生命と健康を守るという基本方針に変わりはないか。

答 (町長) 前中本町長の基本方針を引き継



ぎ、その基本姿勢に変わりはない。

問 これからの大島の医療の機能分担を、どのようにしていくのか。そのあり方を協議・研究する機関を設置する考えはないか。

答 (公営企業局) 病院改革プラン評価委員会を設置し、毎年度の目標値並びに計画を評価し、町ホームページで公表する予定。

問 医師の確保と周防大島町医療確保協議会の役割りは。

答 (公営企業局) 協議会は文字どおり医師の確保を目指しており、病院改革プランを作成し長期的プランを練っていく。



東和病院

町政転流 (12)

屋代小学校が、明新小学校に平成22年4月統合！

近年の少子化により、児童の減少が目立つ屋代小学校を、平成22年4月明新小学校へ統合する条例が可決された。

「定額給付金」いよいよ支給が開始されます！

この定額給付金事業は、麻生内閣の追加経済対策の目玉として導入されたもので、賛否については国会でも白熱した議論が交わされ、総額2兆円の補正予算が3月に国会を通過いたしました。

対象	平成21年2月1日において・住民基本台帳に記載されている方 ・外国人登録原票に登録されている方(不法滞在者、短期滞在者は除く)
金額	・1人あたり1万2千円(18歳以下または65歳以上の方は2万円)
申請・受給者	・世帯主(外国人の場合は各対象者)
申請期間	・申請受付開始日から6か月

3月末に町より申請書が各家庭に届きましたが、もう申請は済みですか。

「周防大島町全体での給付額は、約3億5千7百万円」

皆さんは何に使いますか。この事業の大きな目的は、地域経済の活性化を図るものです。本町にはプレミアム商品券の発行がないのが少しさびしい気もしますが、周防大島の街を元気にするためにも、町内での消費の輪を広げてほしいものです。(布村)